

合同ゼミの感想と反省

加納章裕・隅内翔太・中村理沙・松山奈央

1. 合同ゼミの準備に関する感想と反省

私たちは今回、資生堂について調べました。ディベートをするということで楽しみにしていました。しかしパワーポイントのスライドを作成するのは思っていた以上に苦勞しました。私の班はみんなで作業を分担して各自でスライドを作成しましたが、それだと全体的にスライドにまとまりがなくなったり、2人が同じ資料を使い内容がダブってしまうといった不手際もあつたりと、作業の効率はあまりよくなかったと思います。それと使える資料もたくさんあつたのに上手く使いきれなかったと思います。準備期間はたくさんあつたのに時間を有効に使えなかったと思うので、残念です。もっと班のみんなで集まって予行演習が出来ればよかつたと反省しています。それでもなんとか合同ゼミ本番直前に一応まとまりのあるスライドは作成することは出来たと思います。

2. 当日の報告内容とそれに対する質疑の概要

私たちは資生堂について調べ発表をし、相手の班はカネボウについて発表しました。具体的なプレゼンテーションの流れは以下の通りです。

1. シェアと経営状況
2. 現在の経営戦略
- 3 今後の経営戦略
4. まとめ

資生堂のシェア、売り上げ、経常利益の最近5年間のデータをグラフで表しました。そして資生堂の現在と今後の戦略について発表しました。相手からの質問は、「欧米では具体的にどのような事業展開をしているか」や、「高齢者の人達に化粧品を売るためにどのような戦略をとっているのか」など、経営戦略についての質問が多かつたです。

3. 合同ゼミに対する感想と反省

合同ゼミ本番はリハーサルの時より良い発表ができたと思います。相手の班との質疑応答でも班のみんなで考えを出し上手く対応は出来たと思います。しかし、もっと完成度の高いスライドを作ることができたという後悔があります。私は班のリーダーだったので、班のみんなに的確な指示を与えて作業の効率化を図ることが出来なくて、リーダーとしての存在感を発揮出来なかつたので、反省しています。でも他のメンバーが作業を真面目にやってくれ、発表本番でも頑張ってくれたので、班のメンバーには感謝したいです。今回の合同ゼミでの経験と反省を次に生かします。

今回の合同ゼミを通じて、プレゼンテーションのプロセス、資料や情報の集め方はもちろん、事前準備、練習やチームワークの大切さを実感することができました。今後の勉強や就職活動に活かせる大変良い経験でした。